

年 度	松本市社会福祉協議会のあゆみ
昭和 27 年 (1952)	松本市社会福祉協議会設立
昭和 41 年 (1966)	社会福祉法人松本市社会福祉協議会設立 初代会長 芦田嘉貴就任 全戸会員制スタート 広報紙「社協まつもと」第1号発行 あがた児童館の受託運営
昭和 42 年 (1967)	地区社協活動助成制度開始
昭和 43 年 (1968)	くらしの資金貸付事業開始
昭和 45 年 (1970)	社協創立20周年記念大会開催 秩父宮妃殿下ご臨席
昭和 50 年 (1972)	ねたきり老人等施設入浴事業の受託運営の開始
昭和 51 年 (1973)	第1回ボランティアスクールの開催
昭和 53 年 (1978)	やまびこ国体開催後全国身体障害者スポーツ大会で参加者との「ふれあいの広場」を開設
昭和 54 年 (1979)	地域福祉推進モデル地区5地区社協を指定
昭和 55 年 (1980)	第1回高校生ボランティア体験学校の開催
昭和 56 年 (1981)	高齢者学習事業（老人大学）心身障害者通所援護事業（希望の家）を受託運営
昭和 57 年 (1982)	社会福祉普及校事業市内11校を指定 「社協まつもと」に併せ視覚障害者へ「声の広報」「点字広報」発行
昭和 58 年 (1983)	松本市総合社会福祉センター管理運営受託 市社協にボランティアセンターを開設
昭和 60 年 (1983)	地区社協活動を支援する総合助成事業開始 岡田希望の家運営を市から委託
昭和 61 年 (1986)	国から「ボラントピア」事業指定 移動入浴車による寝たきり老人等への在宅入浴事業受託運営
平成 元年 (1989)	車いす貸出事業開始
平成 2 年 (1990)	社協発展計画策定 総合社会福祉センターにヘルパーステーションを設置 第1回ボランティア研修会の開催
平成 3 年 (1991)	国から「ふれあいのまちづくり事業」指定 総合福祉相談窓口として「ふれあい福祉センター」を設置
平成 5 年 (1993)	第1回ボランティア交流集会
平成 7 年 (1993)	地域福祉活動計画策定（平成7年～平成11年） 第1回サマーボランティア体験事業の開催
平成 8 年 (1996)	事務局組織改正（庶務課を新設し3課から4課に） 日常生活自立支援事業受託運営
平成 9 年 (1997)	障害者授産施設「ふれあいホーム」受託運営 車いす移送福祉自動車の貸し出し事業開始
平成 10 年 (1998)	ホームヘルプサービスの24時間365日実施
平成 11 年 (1999)	県より指定居宅介護支援、指定訪問介護、指定入浴介護事業者の指定
平成 12 年 (2000)	「見守り安心ネットワーク」事業の開始 介護保険制度スタート
平成 14 年 (2002)	精神障害者授産施設「北ふれあいホーム」運営を市から受託
平成 16 年 (2004)	「松本市社協創立50周年のあゆみ」の発行
平成 17 年 (2005)	四賀、安曇、奈川、梓川の4村社協と合併
平成 18 年 (2006)	第一次地域福祉活動計画の策定（平成18年～22年）
平成 19 年 (2007)	事務局組織改正により北部地区センター設置
平成 22 年 (2010)	波田町社協と合併
平成 23 年 (2011)	第二次地域福祉活動計画策定（平成23年～平成27年） 成年後見支援センターかけはし設置 長野県中部地震災害ボランティアセンター設置運営
平成 24 年 (2012)	事務局組織改正により西部基幹センター設置
平成 27 年 (2015)	生活困窮者自立支援事業「まいさぼ松本」の受託運営 高齢者サロン「ぶくぶくの家」の開所 社協マスコットキャラクター「つむぎちゃん」の作製 知的障害者グループホーム「にじの家」建設（H28.4開所）